

将来の街並みイメージについてご意見をお寄せください

まちづくり協議会で議論しているまちの将来イメージ(2・3ページ参照)について、ぜひ、皆様もご意見をお寄せください。

お寄せいただいたご意見は、まちづくり協議会の中でご紹介し、今後検討する際の参考にさせていただきます。



- 意見募集のテーマ：「**将来の商店街・補助230号線沿道**」の街並みイメージ
- 提出方法： 郵送・FAX・電子メールのいずれかで、お名前とご住所(丁目まで)を記載の上、テーマとご意見を書いて、下記のお問合せ先までお送りください。様式は問いません。
- 受付期間： **令和3年3月26日(金)**

武蔵関駅北口駅前街区まちづくり勉強会を開催しています

武蔵関駅北口駅前街区では、令和2年度から、土地・建物を所有する方々によるまちづくり勉強会を開催し、まちの将来イメージの検討や、共同化の学習を行っています。

これまでに2回の勉強会を開催しました。今後も引き続き、共同化の事例紹介等の学習を進める予定です。



第1回まちづくり勉強会の様子



第2回まちづくり勉強会の様子

お問合せ先

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課
〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号

☎ : 03-5984-1278 (直通) 担当: 飯野・加藤・中村

FAX : 03-5984-1226

メールアドレス : EN-MACHI@city.nerima.tokyo.jp

武蔵関駅まちづくりニュース

連続立体交差化計画に伴うまちづくりを進めています

今年度から、武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会を再開し、令和2年度は「まちの将来イメージ」について話し合いました。詳細は本ニュースの2・3ページをご覧ください。今後は、まちの将来イメージを実現する手法(まちづくりルール等)を検討していきます。



※写真はイメージです

西武新宿線連続立体交差化計画に伴うまちづくりについてご質問はありませんか

連続立体交差化計画に伴うまちづくりについて、進捗状況や今後の流れなど、ご不明点にお答えします。

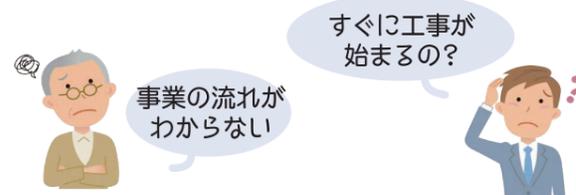
お気軽に裏面のお問合せ先までご連絡ください。

ご相談内容の例

- 駅前広場の整備について
- 補助230号線の整備について
- 駅周辺のまちづくりについて など

例

補助230号線や駅前広場整備のスケジュールを知りたい



例

駅周辺では、どんなまちづくりが検討されているか知りたい



※対面での相談の場合は「新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針」に則り、感染拡大防止の対策を十分に行います。※ご質問・ご相談の内容によっては、場所や日時を調整させていただきます。

武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会の検討状況をお知らせします

良好な街並みや賑わいの創出につながるまちづくりルール等の検討にあたり、現在、まちづくり協議会では「まちの将来イメージ」について話し合いをしています。

今回は、第22回と第23回で話し合った「商店街」と「補助230号線沿道」の街並みの将来イメージについて、協議会で出た主な意見をご紹介します。

協議会	開催日	検討テーマ
第21回	令和2年7月9日	協議会の再開、活動目標について
第22回	9月3日	駅周辺の商店街の街並みについて
第23回	12月8日	補助230号線沿道の街並みについて
第24回	令和3年2月※	石神井川沿川の景観や住宅地のみどりを生かした街並みについて

※緊急事態宣言発令につき書面により開催しました



▲第22回 まちづくり協議会の様子



▲第23回 まちづくり協議会の様子

街並みの将来イメージについて、皆様のご意見をお聞かせください。詳しくは4ページをご覧ください。

第22回

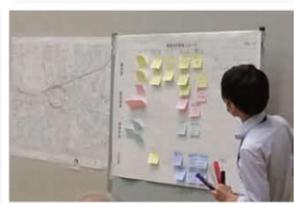
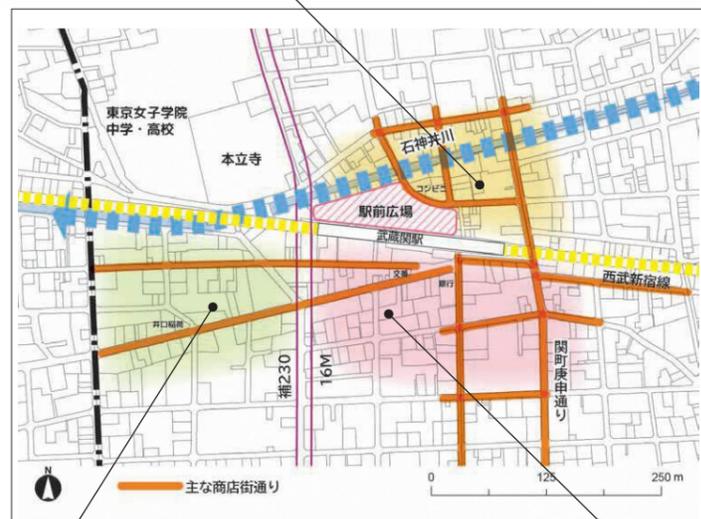
「駅周辺の商店街の街並みの将来イメージ」

駅北側

- ・食料品店、カフェなどの店舗が並ぶ賑やかな商店街
- ・学校等が多い環境を生かした商店街
- ・駅前の顔となる建物がある商店街
- ・あまり高い建物がない商店街
- ・石神井川を活かした駅前の景観づくり
- ・つどい憩える駅前広場
- ・回遊性が向上し南北が一体化した商店街 など

その他

- ・高架下店舗と南北商店街を回遊できる街並み
- ・交流の場となる商店街 など



▲模造紙を使った検討の様子

駅南西側

- ・武蔵関公園や桜並木を生かした、緑が多くカフェなどくつろぎの場のある商店街
- ・住宅を中心とした街並み
- ・歩道や駐輪場を確保するなど、安心して快適に利用できる商店街 など

駅南東側

- ・駅を中心に、多種多様な業種の店舗が集積する賑やかな商店街
- ・ファミリー層とお年寄りにやさしい、休憩スペースや安全な歩行空間のある商店街
- ・夜間でも明るく安心して歩ける商店街 など

今後は

こうしたまちの将来イメージを実現する手法を検討していきます

第23回

「補助230号線沿いの街並みの将来イメージ」



北側

- ・学校、幼稚園、お寺などの文教施設等と調和した、落ち着いた街並み
- ・すでにある低層住宅に似合った街並み
- ・周辺に学校が多いので、子どもが安全に通学できる道路 など

商店街周辺

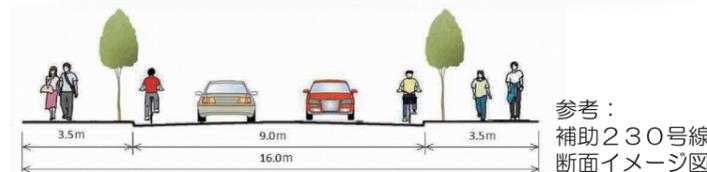
- ・駅前商店街と連続した、にぎわいを誘導する街並み
- ・夜間も明るく、安全・安心な通り
- ・東西の商店街を結ぶ商業集積がある沿道 など

南側

- ・マンションが立地する街並み
- ・緑が多く、住宅地に配慮した落ち着いた街並み
- ・坂道なので、沿道に休憩スポットがある街並み など

その他

- ・沿道の建物の壁面や色彩などについて、統一感のある街並み
- ・沿道の敷地に緑が多い街並み
- ・ポロ市の継続への配慮が必要
- ・沿道に防火対策が必要 など



参考：補助230号線断面イメージ図